

水循環現地見学会

目的

釧路湿原を支える豊富な湧水などの水循環、湿原に流入する土砂や栄養塩の保全の重要性を解説し、現地を見学いただくことにより、釧路湿原における水・物質循環を把握するための調査・検討の取り組みやその重要性を知っていただくこと。(例年10、11月頃、参加者数20～30名程度)



湧水箇所の見学



蛇行復元河川の見学



農業生産法人の見学

参加者のこえ

「色々と再生に取り組んでいるのをはじめて知った」

「台風の被害を湿原がどれだけ抑止したかもっとPRしても良いと思う」 など

水循環見学会の実施例

達古武地区

～湧水箇所～

湧水箇所の見学(湧水・河川水などに含まれる物質や周辺の植生の違いなどを解説)

旧川復元箇所

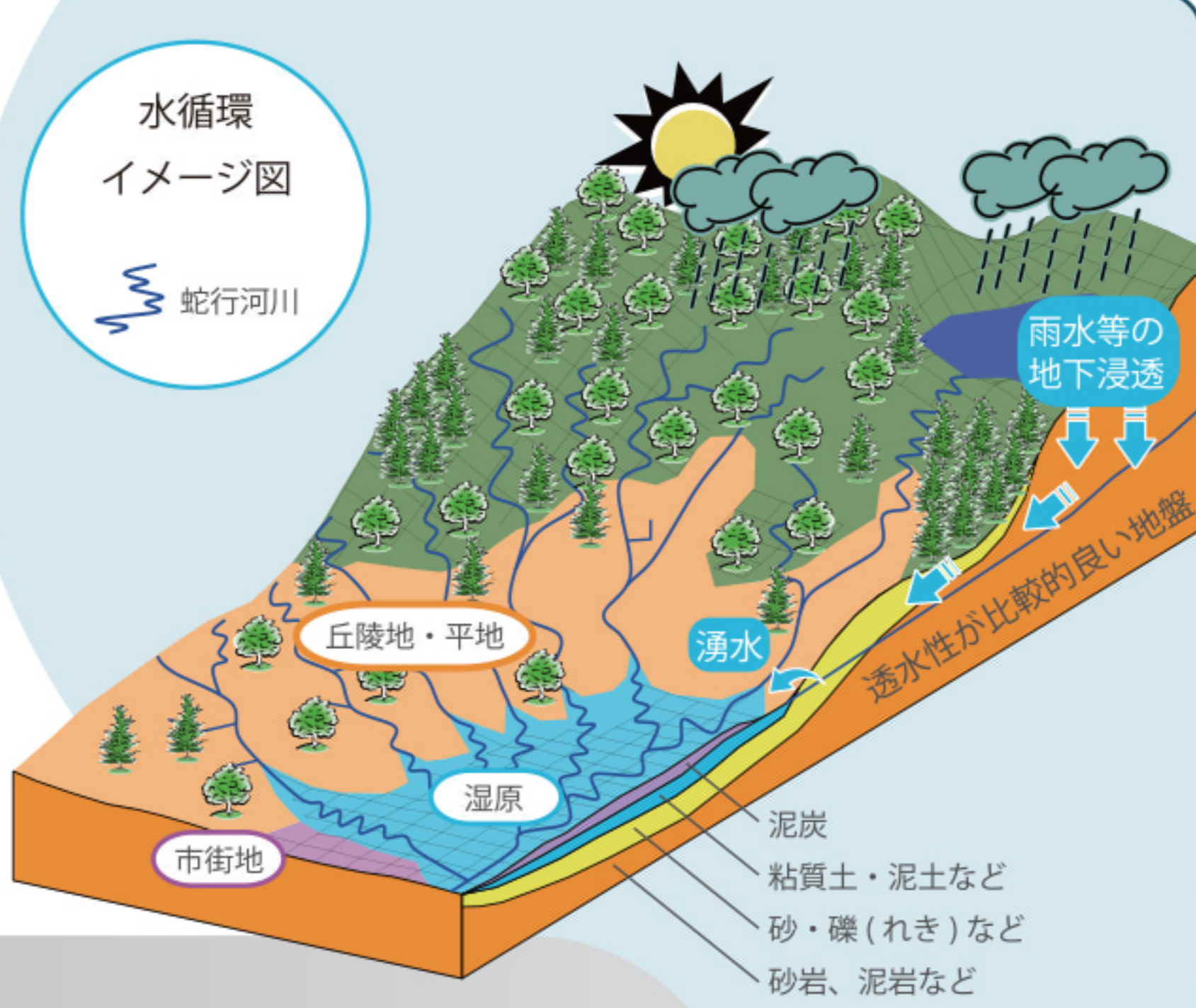
～自然再生事業～

河川の蛇行復元箇所の見学(湿原への土砂流入の抑制効果などを解説)

農業生産法人施設

～流域の取り組み～

地下水や土壤環境に配慮している様子を見学



今後の取組予定

釧路湿原における水・物質循環の課題やそれに対する対策などは比較的難しい分野ですが、皆様にもっと興味を持ってもらえるように、今後も見学会を継続して取り組んでいく予定です。参加については、釧路湿原川レンジャー登録者へのご案内のほか、釧路開発建設部のホームページにて一般募集を例年行っております。

動画はこちらから

